

(2) 事業内容

指定管理料 88,687千円

(3) 県負担・補助率の考え方

県(84,412千円)、管理及び設置許可収入(1,060千円)

世界淡水魚園営業料収入(3,215千円)

(4) 類似事業の有無

有 【類似事業】

- ・ 養老公園維持管理費(指定管理者分)
- ・ 百年公園維持管理費(指定管理者分)
- ・ ぎふワールド・ローズガーデン維持管理費(指定管理者分)
- ・ 各務原公園維持管理費(指定管理者分)
- ・ ぎふ清流里山公園維持管理費(指定管理者分)

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	88,687	公園の管理運営業務にかかる指定管理料の支払い
合計	88,687	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

- ・ 快適かつ安全な公園管理のため、継続的に費用の確保が必要。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
都市公園の適正な管理運営を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
						達成率
①来園者数	285万人	285万人	402万人	410万人	480万人	—%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	新型コロナウイルスの影響により、4月～5月にかけて閉園を余儀なくされるなど、厳しい環境となったがドライブインシアターの実施や園内フードデリバリーの開始など、withコロナに対応した事業を行った。
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	<p>県民のレクリエーションの空間となるほか、都市景観の形成、都市環境の改善、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を提供するため、事業の必要性が高い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	<p>都市公園の適正な管理を期待どおり実施している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	<p>民間のノウハウを活用し、経費の節減を図りつつ、利用者サービスの向上に努めている。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 公園施設の老朽化に伴う維持管理費の増加。新型コロナウイルスへの対応。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県民、運営協働会議、県営公園指定管理者評価員会議等の意見を公園の管理運営に反映させ、指定管理者とともに、利用しやすく、サービスが充実した都市公園となるよう引き続き取り組んでいく

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	